

わかさ

題：松谷 会員



「東大寺大仏殿裏側の広場にあるおかつば桜」(撮影：除草班 T・K 会員)

奈良公園に暮らす鹿たちがしだれ桜の新芽や花を背の届くところまで食べてしまうため、地面より約 1.5メートルの高さまで葉や枝木がありません。その桜の形が、子供のおかつぱ頭のように見えるので、「おかつぱ桜」と言われています。

新年のご挨拶

あけましておめでとうございます。会員及び関係者の皆様には、お健やかに新しい年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

1981年(昭和56年)に、会員数120名(男性87名・女性33名)で設立された当センターも、令和3年度で「設立40年」を迎える事ができました。これもひとえに会員の皆さま、諸先輩方が築き上げてきた信頼とご協力のお陰によるものと、ここに深く感謝申し上げます。

昨年も前年に引き続き、新型コロナウイルスの感染状況を見ながらの事業運営となりました。そのような状況の中、契約金額におきましては、若干の減少となりましたが、重要課題の一つであります「会員の確保」につきましましては、8年連続の減少から一転、9年ぶりの増加となりました。未入会の方を対象とした、「シルバー就業体験講座」の実施や、皆さまのご協力もあり、新たに取り入れた「夫婦会員制度」・「プラチナ会員制度」の取り組みが功を奏したと感じております。

「会員の確保」につきましましては、シルバー事業の根幹でありますので、引き続き確保できるよう、センターの満足度、「入会してよかった」と感じて頂けるよう、笑顔あふれるセンターづくりを目指して役員一同、取り組んで参りますのでご支援、ご協力賜りますようお願い致します。

最後になりましたが、2022年も皆さまのご多幸とご健康を心から祈念申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



理事長
西谷 忠雄



プラチナ会員から

会員更新時期になると、体調のこと、ご家族のこと、就業が難しくなり退会の相談をされる方が何人もいらっしゃいます。会員活動は就業だけでなく、ボランティアやイベント・地域班活動など様々な形がありますので、ぜひ、プラチナ会員として更新されませんか？

今回は、プラチナ会員として地域班活動に参加されている**奥野 隆史**（おくのたかし）会員にお話をお伺いしました♪

プラチナ会員へ切り替えて

センターへ入会したものの、趣味や雑用に時間を取られ一度も就業する機会がなく、会員活動は、所属している大安寺西地域班主催のボランティアやハイキング・日帰り旅行のうち、可能な限りの参加にとどまっていた。

就業のための資格やスキルがなく、気力も萎えそろそろ退会かな…と考えましたが、地域班主催行事の参加も捨てがたくプラチナ会員に切り替えて現在に至っています。



唐招提寺にて 秋は紅葉を楽しみながら
落ち葉清掃作業に参加されています♪

ボランティア活動に参加して

切り替えてからは、地域班主催のボランティア活動が中心になり、年に4回六条地域班と合同で唐招提寺境内の落ち葉清掃に参加しています。「植え込み」の他、滅多に訪れることのない「鑑真和上御廟」や「戒壇」内の清掃を行うこともあり、続けていきたい活動の一つです。

大安寺西地域班では他にも、王寺町の「明神山」絶景スポットハイキングや「琵琶湖一周」鉄道日帰り旅行（コロナ過でどちらも開催延期中です）のような、楽しめたっぷりでユニークな行事があるので、これからもぜひ参加したいと考えています。



上下作業服を着て準備ばっちり！
四季を感じながら作業しています

大安寺西地域班班長 柴田会員より

大安寺西地域班には、現在6名のプラチナ会員がおられます。加齢や体調面からプラチナ会員登録されている方もいらっしゃいますが、趣味が多彩で何事にも興味を持たれ積極的に行動され生きがいの充実に資されている方もいらっしゃいます。奥野会員は、長年にわたり埋蔵文化財に関する作業にボランティアで取り組んでおられます。また、地域班活動の親睦会やボランティアに参加され、会員間の交流も芽生えさせておられます。

その他お二人、地域班の世話役としてお忙しい中活動していただいております。就業だけでなく、ボランティアなどを通じて社会に貢献する事により生きがいを図られるのではないのでしょうか。プラチナ会員さんに接して私自身感じている今日この頃です。

プラチナ会員募集

年齢や体力が気になり、会員更新を迷われている方はぜひ一度、事務局へご相談下さい！

（年度途中でも、差額会費を支払われて正会員に復帰される方もいらっしゃいます）

夫婦会員から

昨年は夫婦会員数が順調に伸び、お二人揃って同じ場所で就業されるご夫婦も増えてきました！
今回ご紹介のお二人も、用務員として近隣のこども園で就業されているご夫婦です♪

今中 貞雄 泰子 会員より

～ シルバー人材センターに入会して～

私事 会社を退職してからと言うもの釣りをしたり、はた又釣り用の浮き作りをしたり、趣味を見つけながら過ごしていました。

ある日の事、センターの会員募集に目が留まり早速入会、就業に申し込み 2～3 度単発の草引き作業にも参加しました。

またある日、センターから電話があり「近隣にこども園が設立される事により、用務員として働いて下さる方を探しています」と声掛けを貰い、就業することが決まりました。さらに、「人手不足なので奥様も会員登録して働かれませんか？」と話があり、家内と相談の結果夫婦共々お世話になることが決まりました。会員登録をして 13 年、退職をしてから二度目の勤めを夫婦して頑張っています。

40 年の会社生活からの転進で最初は戸惑いもありましたが、今では可愛い園児に癒されながら楽しい日々を送っています。

泰子会員、挿し木で沢山の観葉植物を増やされています♪

就業先のこども園にて
園内はとても華やかに飾られています♪



クリスマスには、貞雄会員が園児に気付かれないようサンタクロースに扮してプレゼントを配ります♪ 素敵なクリスマスイベントですね！



園児が利用するフロアは
丁寧に掃除をします♪

事務局より

今中会員、ありがとうございました♪

山間部の園は会員数も少なく、ご夫婦揃って働いて下さり大変助かっています！（こちらの園はもう一組ご夫婦がいらっしゃいます♪）

これからもご協力よろしくお願いいたします！

夫婦会員募集

総数：1,506名
(R3.11月現在)

女性

486名

男性

1,020名

夫婦

80組

～大宮地域で夫婦会員として活動されている岡会員にお話をお伺いしました～

妻が会員登録をし「夫婦会員」になって5年が経ちました。その後、シルバー人材センターからの情報を共有することになり、家庭内での会話が今迄以上に増えました。

広報誌を二人で配布したり、地域班のボランティア活動やハイキングにも参加したり、女性会員と世間話をしている姿がいかに楽しそうに見えます。家庭内から再び社会に飛び出したかのようです。

男性会員は奥様と、女性会員はご主人と「夫婦会員」になり、お互いを理解し私達と共に頑張ってみませんか。

ボランティア活動紹介

奈良マラソン沿道サポーター

シルバーの日 清掃ウォーク

2年ぶりの開催となった奈良マラソン！コロナウイルス感染予防のため、2週間の体調管理チェックや消毒液の常備など、いつもとは違う作業もある中90名を超える会員が無事に沿道サポートを行うことができました！
毎年参加のイベントです。ご興味のある方は事務局までお知らせ下さい♪
(未設置地域班の方など単独での参加もOKです！)



【広報部 中本 忠男部長より】

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、多くの方を集めての催しは厳しい状況でしたが、普及啓発月間の10月には、多数の役員皆様、会員の方にご協力を頂き、開催することができました。

今 「世の中が困っている時だから、そこに、シルバーが活躍できる余地がある」という発想で、働く意欲と能力を持った仲間を募集しています。ぜひ、一緒に働きませんか！

広報部会の様子



JR奈良駅から猿沢駅まで

新大宮駅から市役所まで

今年は2コースに分かれ、清掃ウォークを行いました♪



謹賀新年

絵 中本(千)会員



寅年

講習・講座



スーパー・百貨店スタッフ 就業体験

女性部手作り教室

毎月開催しています！ご興味のある方は事務局まで☎下さい♪



ボランティア以外にも、講座や就業体験、セミナーなど、ホームページや郵送資料でご案内しますので、ご参加お待ちしております♪



保育施設スタッフ 就業体験



寺院スタッフ 就業体験

【辰市地域班 河内 豊満会員より】

辰市地域班の皆さん♪

今年もまた、奈良マラソン沿道サポーターとして参加できたことを喜びと共に、各ランナーののびのびとした走りを見て、こちら勇気を貰ったような気持ちになり、これから先も、地域班のメンバーと共に何事に対しても頑張っていきたいと思ひます。



青和・鶴舞の皆さん♪

富雄南・三碓の皆さん♪



富雄北の皆さん♪



左京・朱雀・佐保台の皆さん♪

伏見南・あやめ池の皆さん♪

登美ヶ丘・二名・東登美ヶ丘の皆さん♪

コーンを設置しコースを守ります！



平城・平城西の皆さん♪

設置準備もばっちり！

平城宮跡クリーン大会

【新年度すぐのボランティア活動です♪】

毎年4月に開催される平城宮跡クリーン大会、100人近くの会員の方々が参加されます♪春の古都 奈良を満喫しながら、会員交流を楽しみませんか？案内文をお送りしますので、ご興味のある方はぜひ、ご参加お待ちしております！



インボイス制度の導入について

適格請求書保存方式

配分金に消費税が含まれていることをご存じでしたか！

2023年10月1日から、インボイス制度（正式には適格請求書等保存方式）が導入され、消費税の取扱いが変わります。会員の方へお支払いしている配分金は、請負契約に基づいて働いた対価として支払われ、所得税法上「雑所得」として扱われます。その為、配分金には、内税として消費税が入っています。

令和2年度実績 受託事業収益 配分金（センター全体） 請負分 ※派遣は違います

配分金 273,975,009円	
消費税を差し引いた配分金 249,068,190円	うち消費税 24,906,819円

一例 配分金20,000円の場合

配分金 20,000円	
消費税を差し引いた配分金18,182円	うち消費税 1,818円

シルバー会員の方は、「個人事業主」としての取り扱いとなり、消費税納税義務者となりますが、消費税を納税する義務が発生するのは 標準期間（2年前の1年間）における配分金の総額が 「1,000万円以上」の事業主である為、納税義務は免除されています。

しかし、インボイス制度が導入されると配分金が消費税の仕入税控除の対象とならないため、センターは、配分金に含まれる消費税相当額分を新たなコストして負担し、納税する必要があります。

この新たなコストをどのように負担するのか、「配分金から消費税分を差し引き捻出するのか」・「別の新たな財源を見出すのか」、全国のセンターで大きな問題・課題となっています。

シルバー人材センターは、非常に公益性の高い団体で、会員の方が得ている配分金は少額であり、「生きがい就労」の対価というべき水準にあります。会員の方のわずかな収入に対して形式的に事業者であることをもって一律に消費税を課すというのは、地域社会に貢献しようと努力している高齢者の「やる気」、「生きがい」等の意欲の低下に繋がります。

このため、全国シルバーセンター事業協会において、少額の収入を得ている高齢者の配分金額がさらに減少することのないよう、また配分金が消費税の仕入控除の対象とできるよう要望するとともに、厚生労働省をはじめ関係省庁、さらには自民党シルバー議員連盟に対して要望を行っています。

新しい情報・方向性等が決まりましたら、随時会員の皆さんにお知らせします。